

第10回 高校生と保護者の進路に関する意識調査 2021年 <抜粋>

一般社団法人全国高等学校PTA連合会・(株)リクルート調べ

<調査結果報告抜粋>

1. 進路選択における親子コミュニケーションの実態とコロナ禍の影響
 - 進路について「話す」割合は高校生で83%、保護者89%。進路の悩みについても「よく知っている」が増加。
 - コロナ禍での高校生、保護者のコミュニケーション量が増加し、会話内容が多様化した。
2. 進路・将来にまつわる考え
 - 保護者における進学に関する経済支援の認知が上昇。高等教育の就学支援新制度は半数以上が利用意向を示す。
 - 「アドミッションポリシー」の認知や活用は今後の課題。
3. 進路・将来にまつわる期待と不安
 - 高校生・保護者ともに、「主体性」「実行力」「発信力」が不足しているという認識あり。
 - 今後身につけるにあたっては、アクティブ・ラーニングや探求の有効性が認識されつつある。
4. 教育改革の評価と高校での対応状況
 - 【高校の教育】や広大連携などの教育改革への期待度が高い。一方で【入学者選抜】は不安大。
5. 教育活動へのICTの活用状況
 - 高校生・保護者ともに「オンラインで授業を受けることができた」ことをICT活用の成果として評価。

6. 家庭での教育
 - △ 「キャリア教育」の認知度は43%で2019年から横ばい。推進されていくことに対しては83%が好意的。
7. 学校・教師への要望
 - ”進路選択における高校生の主体性”を望む保護者の意向が反映され、「進路を考えさせる体験・行動」の要望率が上昇。
 要望内容
 「もっと進路に関する情報提供をしてほしい」
 「進路について考えさせる体験・行動の機会をもっと設けてほしい」
 - 保護者は、「働く意義について教える」「将来の目標を持たせる」のは家庭、「学力をつける」「人間関係を築く力をつける」のは学校の役割と認識。

学年の探究活動計画<状況により計画を変更することがあります>		
5月 探究プロセス学習 自分探究	10月 普通科：理系ガイダンス 家政科：SDG's 探究	
6月 興味発見ワーク 仕事探究①	11月 普通科：2年次文理選択調査① 家政科：SDG's 探究	
7月 【新規事業】キャリア・コミュニケーション	12月 SDG's 探究 1月 プレゼン講習会	
8月 探究課題：(仮) これからの会社と仕事の変化について	2月 Toride II の流儀 HR予選 ※プレゼン大会	
9月 探究課題プレゼン	3月 Toride II の流儀 全校大会	